

R3 年度

事業報告書

特定非営利活動法人 八王子市民のための医療と介護連携協議会

1 事業の成果

(特定非営利活動に係る事業)

- ① 事業計画通り、活動を行った。前年度よりさらに多職種連携システムの利用者数を拡大させた。理由としては、タブレットを導入する各事業所が増えたことがあげられる。
- ② 事業計画通り、活動を行った。八王子介護支援専門員連絡協議会の勉強会に参加し、市内ケアマネジャー向けに多職種連携システム利用方法の説明などのPRを行った。
- ③ 事業計画通り、活動を行った。空所情報機能の情報更新は月に一度の頻度で行っている。
昨年度から取り組んでいた、訪問医療介護従事者が訪問先で駐車スペースを確保できない課題に対する取り組みは、八王子市とタイムズ 24 との三者間で「訪問介護等における駐車場の確保に係る連携協定」を締結。11月22日から運用を開始した。登録駐車場と駐車場利用者の拡大を行っている。
- ④ 事業計画通り、活動を行った。登山イベント（10/22）、理事会（4/12）、（7/12）の開催、後援を行った。
- ⑤ 事業計画通り、活動を行った。「第2回八王子中部在宅医療・介護研究会」（7/14）の開催支援を行った。

(その他の事業)

- ① 本年度は活動しなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 11 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
① 多職種連携システムの整備事業	現在運用中の ICT システム（多職種連携システム）構築のため、協議を重ね、システム改修を行う。 多職種連携システムにより医療と介護の連携をスムーズにする。	随時	法人事務所	8 人	在宅療養が必要な八王子市民 5000 人、医療・介護従事者（300 事業所 200 人）	約 4000	0
② PR 活動に伴う事業	一般市民、医療従事者に向けて、多職種連携システムの理解を深めるための PR 活動を行う。	随時	八王子市内 + Zoom 等	8 人	八王子市民、医療・介護従事者（不特定多数）	約 200	0

③ 地域に密着した医療介護情報の収集・提供並びにその活用	多職種連携システム内の、ショートステイ空床情報の更新。 訪問医療介護従事者が訪問先で駐車スペースを確保できるよう、市民や事業所に声をかけをし、駐車場の確保を行い、確保した駐車場を利用できるような仕組み作りを行った。	随時	法人事務所	8人	八王子市民、医療・介護従事者（不特定多数）	10,000	11
④ 多職種間の情報交換の場を支援する事業	多職種が集まり、情報共有、連携を行う場を提供する。	4/12 7/12 7/14 10/22	八王子市内（八王子市医師会館他）	8人	八王子市内、隣接地域の医療従事者（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士、ケアマネジャー、社会福祉士など） 2000人	約500	0
⑤ 多職種連携研修会等の各種研修会	各職種が抱えている課題などを他の職種の協力のもと解決できるような研修会を実施する。	4/12 7/12 7/14 10/22	八王子市内（八王子市医師会館他）	8人	八王子市民（要介護認定者の家族など）、医療従事者 2000人	約500	0

（２）その他の事業

（事業費の総費用【 0 】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
① ホームページ等の広告掲載事業	法人が運営するホームページ等に広告を掲載する。 →今年度は行わなかった	随時	法人事務所	8人	0